



消費者の部屋通信

(平成25年8月号)

目次	☆ 特別展示の御紹介	1
	☆ 学校関係の訪問状況	2
	☆ 7月の消費者相談状況(速報)	3
	☆ 相談事例(7月分)	5
	☆ 地方の「消費者の部屋」だより	6



< 特別展示 >

ほしに願いを — 7月7日は☆乾しいたけの日・そうめんの日 —

(7月1日～7月5日開催)



< 特別展示 >

魚に優しい「ゆりかご」水田
～びわ湖から田んぼまで～

(7月8日～7月12日開催)



< 特別展示 >

食中毒予防の基本
衛生的な手洗い方法

みについてますか？

(7月22日～7月26日開催)

☆ 消費者の部屋では

消費者の皆さまとコミュニケーションを深めるために、農林水産行政や食生活などについての情報提供などを行っています。また、農林水産本省の北別館1階にあり、特別展示には、これまで延べ197万人を超える方々に御来室いただいております。

これからもわかりやすい情報の提供・相談に努めて参りますので、どうぞお気軽に御利用ください。

☆ 特別展示の御紹介

● 特別展示の開催状況

日 程	テーマ	入場者数
7月1日～7月5日	ほしに願いを ー7月7日は☆乾しいたけの日・そうめんの日ー	770人
7月8日～7月12日	魚に優しい「ゆりかご」水田 ～びわ湖から田んぼまで～	994人
7月22日～7月26日	食中毒予防の基本 衛生的な手洗い方法 みについてますか？	476人

● 今後の特別展示（8月の開催予定）

日 程	テーマ
7月29日～8月2日	カレーのヒ・ミ・ツ ～カレーで健康な体づくりを！～
8月5日～8月9日	「ガムの楽しさと噛むことの大切さを考える！」 チューインガムでリラックス!!噛むことの大切さを考えよう

◆ テーマ『ほしに願いを ー7月7日は☆乾しいたけの日・そうめんの日ー』 ◆

栄養豊富でおいしい森林の恵み「乾しいたけ」と夏に欠かせない「そうめん」がタッグを組み、需要拡大を目指す特別展示を行いました。

古くから親しまれ日本の食文化に貢献してきたこの2つの食材が連携し、そのおいしさを皆さまに広く知っていただくため、パネル展示等により紹介しました。



キャラクター「乾しいたけ貴婦人」が登場しました。



涼しげなそうめんの展示で来場者に涼しさをお届けすることができました。

◆ テーマ『魚に優しい「ゆりかご」水田 ～びわ湖から田んぼまで～』 ◆

滋賀県では、「魚のゆりかご水田プロジェクト」により、魚が田んぼに上りやすくする道（魚道）づくりに取り組み、魚たちが産卵・育成し、稚魚が琵琶湖へ巣立っていく「生きもの」にやさしい環境づくりを目指しています。今回の特別展示では、「魚のゆりかご水田」とその周辺環境のジオラマを展示しました。また、「魚のゆりかご水田」を水槽で再現した他、パネル等で滋賀県の農産物を紹介しました。



水槽には、琵琶湖から届いた魚が展示されました。



「魚のゆりかご水田」の精巧なジオラマが展示されました。

◆ テーマ『食中毒予防の基本 衛生的な手洗い方法 についてますか？』 ◆

食中毒予防の基本である手洗い方法を身につけることにより、日頃から食中毒予防の意識を持ち、衛生管理が実践できるような提案をしました。

衛生的な手洗い方法の体験コーナー（手洗い体験、手の汚れ検査、顕微鏡観察）やDVD、展示パネル等を通じて来場者に周知するとともに、食中毒の原因となる菌等の特徴や予防ポイントを紹介しました。



「手洗い体験」や「顕微鏡観察」等、実際に体験や観察をすることができました。



「手の汚れ検査」では専用の機器で手の汚れ具合が数値で測定できました。

☆ 学校関係の訪問状況

「消費者の部屋」では、小・中・高校生などに対して、農林水産行政などをわかりやすく説明しています。

7月の来訪者は以下のとおりです。



■ 平成25年7月の訪問			来訪者数
早稲田実業学校中等部 3年（東京都・国分寺市）			2名
合 計	1 件		2 名

～ 修学旅行や社会科見学などの訪問をお待ちしています ～

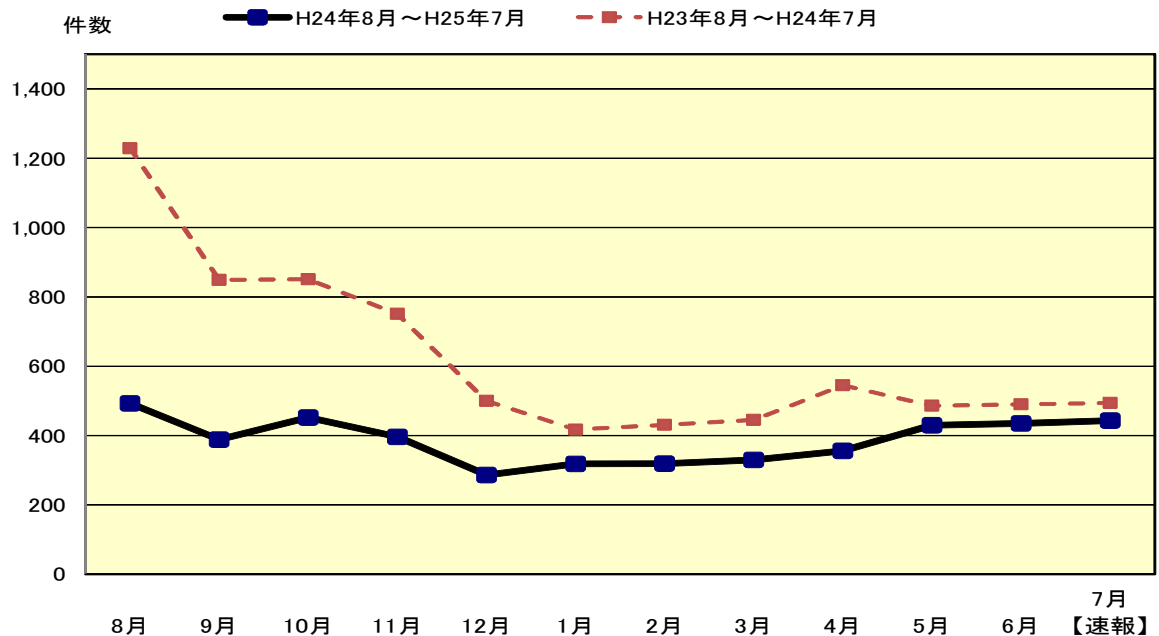
☆ 7月の消費者相談状況（速報）

～電話やメールで御相談を受け付けています～



7月の相談件数は、458件（前月435件）でした。このうち、問合せは365件、要望・意見は66件、その他は27件となりました。

図1 月別相談件数の推移

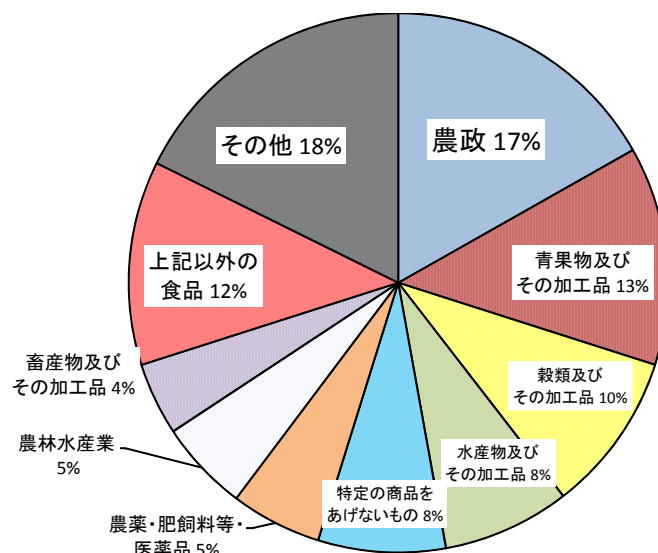


〔品目別相談件数〕

表1 品目別相談件数

	件数(前月件数)
農政	77 (80)
青果物及びその加工品	60 (69)
穀類及びその加工品	44 (39)
水産物及びその加工品	35 (33)
特定の商品をおげないもの	35 (21)
農薬・肥飼料等・医薬品	25 (19)
農林水産業	25 (28)
畜産物及びその加工品	20 (19)
上記以外の食品	56 (52)
その他	81 (75)
合計	458(435)

図2 品目別相談比率

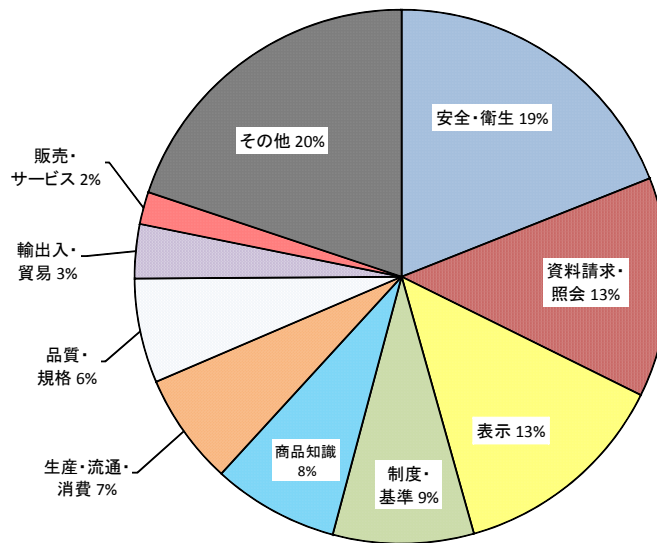


〔内容別相談件数〕

表2 内容別相談件数

	件数(前月件数)
安全・衛生	87 (76)
資料請求・照会	61 (72)
表示	61 (28)
制度・基準	39 (40)
商品知識	35 (38)
生産・流通・消費	31 (33)
品質・規格	29 (17)
輸出入・貿易	15 (11)
販売・サービス	9 (9)
その他	91 (111)
合 計	458 (435)

図3 内容別相談比率

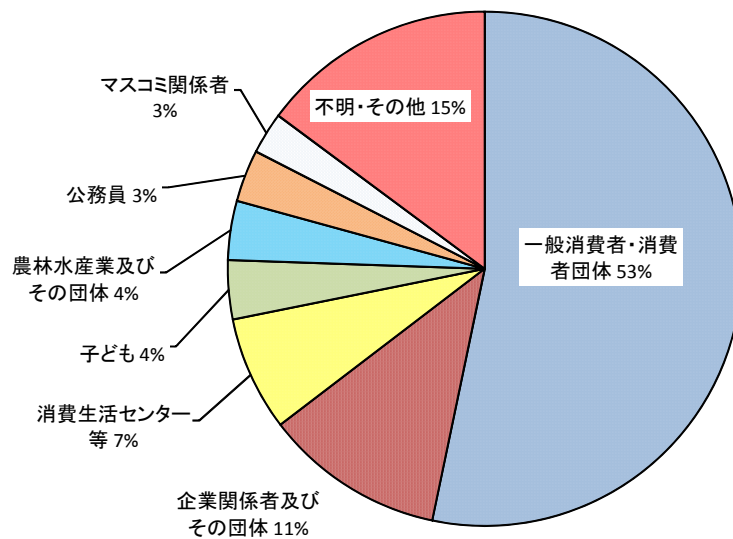


〔相談者別件数〕

表3 相談者別相談件数

	件数(前月件数)
一般消費者・消費者団体	244 (236)
企業関係者及びその団体	52 (60)
消費生活センター等	33 (31)
子ども	17 (30)
農林水産業及びその団体	17 (12)
公務員	15 (20)
マスコミ関係者	12 (11)
不明・その他	68 (35)
合計	458 (435)

図4 相談者別相談比率



◆ 主な要望・意見

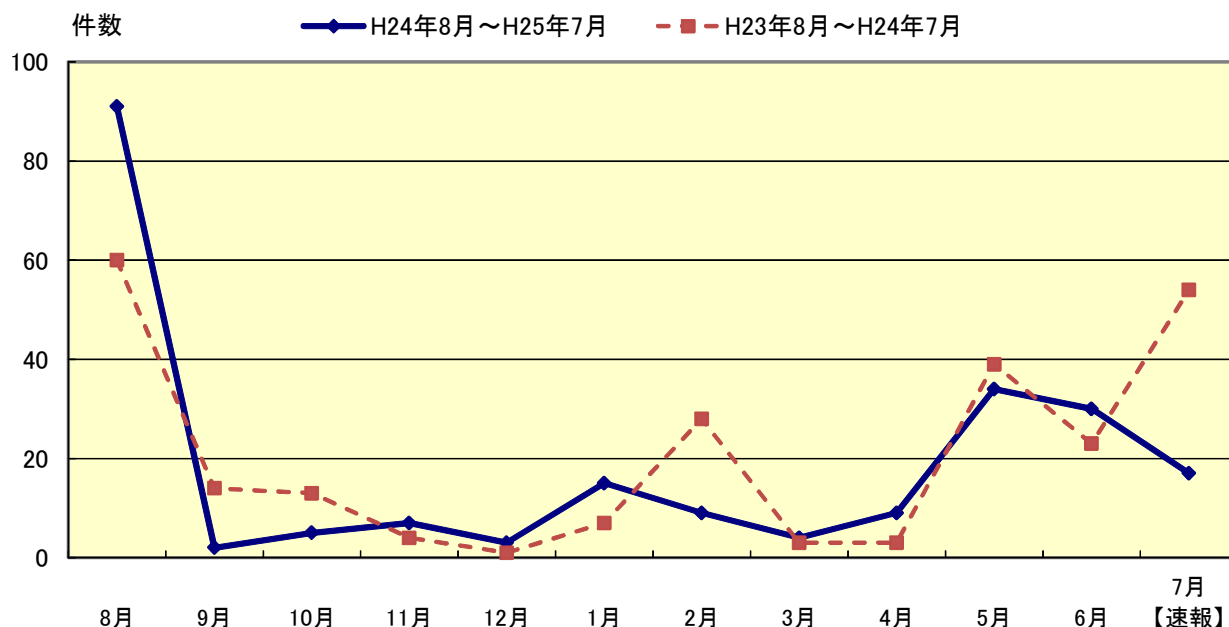
- * 食育を若い世代、特に学校の生徒たちにもっと普及してほしい。
- * 規格外の野菜も積極的に生食用で売り出すべき。
- * 国産木材が活発に流通販売できるようにしてほしい。

【子ども相談】

子ども相談専用電話を設け、農林水産業や食品に関する子どもからの相談や質問にお答えしています。

7月の子ども相談件数は、前月より13件減少し、17件となりました。

図5 子ども相談件数の推移



◆ 主な相談内容

- * 全国に、どのような「ブランド米」がありますか。
- * 米離れを抑えるために、現在どのような取組がされていますか。
- * 近所の竹やぶに入ったら涼しくなりましたが、どうしてですか。

☆ 相談事例（7月分）

Q1 ローズヒップティーとは、どのような食品ですか。

A：バラの花が咲いた後の実のことをローズヒップといいます。ローズヒップは、さわやかな甘い香りとフルーティな程良い酸味が特徴で、ビタミンC、A、E、Pなどを豊富に含みます。実をつぶしてからお茶にすると、エキスの浸出が早くなります。ローズヒップティーとは、ローズヒップから作ったハーブティーのことです。

(参考資料：「旬の食材 別巻 ハーブ&スパイス図鑑」講談社)

Q2 サヤインゲンとインゲンマメとについて、国内の生産地やその生産量を教えてください。

A：サヤインゲンは未成熟なものとして野菜に分類され、ほぼ全国各地で生産されています。収穫量が多い都道府県としては、千葉県5,840 t、北海道4,040 t、鹿児島県3,630 t、福島県3,270 tなどで、全国集計では42,600 t（以上、平成23年産）となっています。一方、インゲンマメは完熟したものとして豆類に分類され、主産地は北海道に限定されており、9,240 t（平成23年産）の収穫量となっています。
（参考資料：「野菜生産出荷統計」・「いんげんの類別収穫量（北海道）」農林水産省ホームページ公表資料）

Q3 バロック真珠とは、どのような真珠ですか。

A：バロック真珠とは、ラウンド（真円）型やドロップ型以外の、変形度合いの強い真珠のことをいいます。形のおもしろさから細工品に多く用いられています。
（参考資料：「知っておきたい真珠用語」一般社団法人日本真珠振興会ホームページ公表資料）

☆ 地方の「消費者の部屋」だより

関東農政局 前橋地域センター 消費者の部屋

前橋地域センターは、JR両毛線前橋駅から徒歩で約20分、群馬県庁にほど近いところにあります。「消費者の部屋」は、庁舎1階玄関ホールから入って事務室内の入口近くに 있습니다。

【消費者の部屋】

消費者の部屋では、食事バランスガイドや食料自給率など食育関係を中心としたパネル展示や各種パンフレットなどを揃え、広く消費者の皆様に情報提供を行っています。

玄関ホールにはベンチを設置し、食育の資料等を提供すると共に、7月～8月にかけて、七夕の笹飾りを設置し、願いを書いた短冊を付けていただいています。



玄関ホールのベンチと笹飾り



食事バランスガイドの
タペストリーを展示

【インフォメーションコーナー】

庁舎正面の国道17号に面したインフォメーションコーナーでは、月替わりで時季にあわせた食育関連の情報や食事バランスガイドなどを展示しています。

【移動消費者の部屋】

群馬県内のショッピングモールなどで群馬県等関係団体と協力し、各種食育イベントを開催しています。食育や米粉関係のパネル展示などを行うと共に、食育に関心を持っていただけるように毎回工夫を凝らしてクイズやゲームも行い、多くの皆様に楽しみながら食育について理解を深めていただいています。



旬の野菜釣りゲームクイズ

関東農政局 前橋地域センター 消費・安全グループ 農畜産安全管理チーム
〒371-0025 群馬県前橋市紅雲町1-2-2 電話 027-221-1182 FAX 027-224-6335

地方の「消費者の部屋」だより

九州農政局 延岡地域センター 消費者の部屋

延岡地域センター（延岡合同庁舎及び近接する大貫分庁舎）は、ＪＲ延岡駅から３kmあまりの延岡城跡近くに位置し、消費・安全グループがある大貫分庁舎２Ｆに「消費者の部屋」を設置しています。

【消費者の部屋】

延岡地域センターでは、６月の食育月間に「お弁当の日」をテーマとした特別展示を行いました。同特別展示では、職員が持参したお弁当を写真に撮ったものをパネルにし、地産地消の取組のPRと日本型食生活の普及に努めました。



消費者の部屋



お弁当の日をテーマとした特別展示

【移動消費者の部屋】

「延岡市民生活展」に出展した移動消費者の部屋では、日頃の食事内容をパソコンで診断し食生活改善に役立てていただくとともに、パネル展示やパンフレット配布により、食料自給率向上や食事バランスガイドの普及啓発、日本型食生活の推進を行いました。

来場者の方々からは、日本型食生活の大切さや食生活を振り返るきっかけになったなどの意見が聞かれました。

今後とも、多くの方々には情報発信や食育を推進する場として、移動消費者の部屋に取組んでまいります。

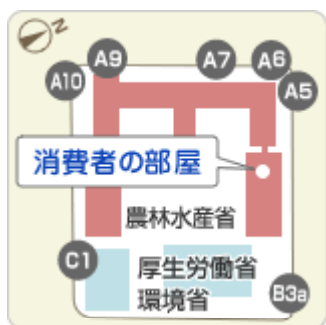


延岡市民生活展

九州農政局 延岡地域センター 消費・安全グループ

〒882-0803 宮崎県延岡市大貫町1丁目2884-1 TEL 0982-35-7311 FAX 0982-35-7596

農林水産省「消費者の部屋」へお越しの際は、北別館入口から入館していただくと、通行証なしで入室できます。皆様のお越しをお待ちしています。



東京メトロ「霞ヶ関」駅下車。A5、B3a出口すぐ。

平成25年8月発行

編集・発行 農林水産省 消費・安全局
消費者情報官「消費者の部屋」
担当：坂本、新宅、加藤、宮崎

相談電話 03-3591-6529

ファックス 03-5512-7651

子供相談電話 03-5512-1115

インターネット相談窓口：

<https://www.contact.maff.go.jp/maff/form/1c41.html>